

科目名	教育工学	
担当者	鈴木 雄清 / SUZUKI, Yusei	
科目情報	心理臨床<教育臨床> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	教職に関する科目（教育課程および指導法に関する科目） ・教育の方法および技術（情報機器及び教材の活用を含む） 授業を行うために必要な教育の方法やメディアの活用，授業の構成方法，評価，魅力ある授業などについて教育工学の視点から扱う。
	到達目標	教育工学（インストラクショナルデザイン）の考え方や手法を学び，授業をまとめ，デザインすることができるようになることを目指す。
授業計画	(1) ガイダンス，よりよい授業をめざして (2) インストラクショナルデザインとは何か (3) 学習目標を明確にする ―授業の構想を考える (4) 学力とは何か ―多様な学力の見方・考え方 (5) 何を教えるのか ―教材研究の方法 (6) どう教えるのか ―学習指導案の書き方 (7) 学習指導と評価(1) ―目標・指導・評価の一体化 (8) 学習指導と評価(2) ―目標に応じた評価 (9) 魅力ある授業をつくる(1) ―教師の振る舞い (10) 魅力ある授業をつくる(2) ―学習意欲を高める (11) 魅力ある授業をつくる(3) ―学習者の協同と活動 (12) 魅力ある授業をつくる(4) ―ICTの活用と情報モラル (13) 授業を分析してみよう (14) 研究授業・模擬授業から学び合うために (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を必要に応じて読む。 ・意味のわからない用語について調べる。
	事後学習	・小テストや「使用教材・参考文献」を用いて復習する。 ・授業で学習したことを活かし，課題の完成度を高める。 ・他の学習者のフォーラムへの投稿に返信する。
使用教材・参考文献	【教】 稲垣忠・鈴木克明『授業設計マニュアル―教師のためのインストラクショナルデザイン』北大路書房，2011年，ISBN9784762827501 [¥2,310] 【参】 赤堀侃司『教育工学への招待 教育の問題解決の方法論』ジャストシステム，2002年，ISBN9784883092352 【参】 鈴木克明『教材設計マニュアル―独学を支援するために』北大路書房，2002年，ISBN9784762822445 【参】 R. M. ガニエ・W. W. ウェイジャー・K. C. ゴラス・J. M. ケラー（著），鈴木克明・岩崎信（監訳）『インストラクショナルデザインの原理』北大路書房，2007年，ISBN9784762825736	
成績評価方法と基準	<方法> 小テスト・小課題（フォーラムへの投稿を含む）（60%），課題（40%）の累積で評価する。 <基準> すべての小テストと課題の合格を単位取得の条件とする。	
備考		